４. 配置計画・動線計画

４－１　配置計画

（１）周辺施設との関係

①北ブロックのメイン施設である陸上競技場の方角や軸線と整合するように硬式兼軟式野球場や、エントランス広場を配置します。
②硬式兼軟式野球場に隣接し、運動広場（天然芝）を配置します。

（２）歩行者・周辺環境にやさしい施設

①利用者が一番多いと考えられる硬式兼軟式野球場を区域中央部に配置します。
②硬式兼軟式野球場と周辺敷地との距離を置くことで、周辺環境に配慮します。

（３）効率的な駐車場・駐輪場

①南ブロック東側、中央、西側に分散して駐車場を配置し、県道及び市道にそれぞれ接続することで、車両が出入りする効率性を確保します。
②歩行者の安全性に配慮して、歩行者園路を効率的に配置し、車両の動線と分離した計画とします。

４－２　動線計画

（１）歩行者動線計画

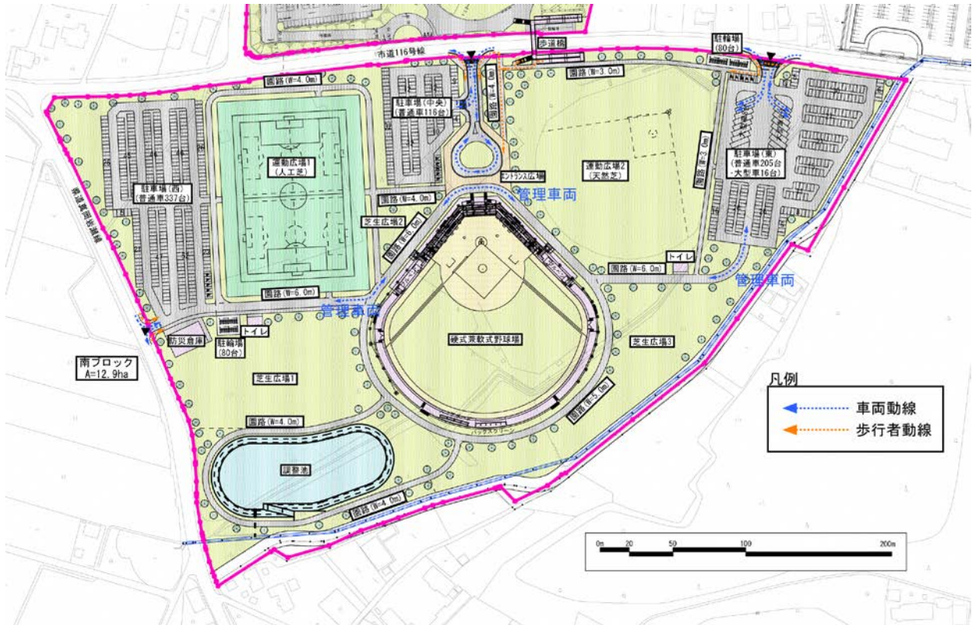
①北ブロックからの出入口や各隣接道路からの歩行者出入口をそれぞれ設置して、多方面からアクセス可能な公園として計画します。
②駐車場からの園路を効率的に配置し、良好な歩行者動線を確保します。
③駐車場内の駐車マスの間に、２ｍの通路を設置し、場内車両動線との分離を図ります。

（２）車両動線計画

①駐車場を東側、中央、西側に分散して配置し、車両動線の集中を緩和します。
②大型車駐車場は、１６台分を東側駐車場に設置し、普通車と混在しないように配置します。
③エントランス広場のロータリーは、大型車が旋回可能とし、スムーズな乗降を計画します。

（３）自転車動線計画

①来園者の自転車駐輪場は、隣接道路沿いの西側と北側の２箇所に設けます。
②公園内は、自転車の乗入れは不可として計画します。

ゾーニング図

動線計画図